

## 第3回 EPSE 国内専門部会(環境保護安全専門部会)議事録

11月10日3時-5時:30 場所:JAMSTEC 東京事務所セミナー室 A

国内委員出席者:森田、加藤、渡辺、斉藤  
オブザーバ 鈴木、佐賀、小林、養老、黒木、真砂、藤下、山尾  
コンソーシアム:伊藤、佐柳  
事務局:山川

議題:

1. 12月6, 7日 EPSP 国際専門部会受け入れ準備

\* 環境保護安全専門部会委員および関係者は12月5日(日)5時-7時 石油資源国内専門部会(千葉県美浜区浜田1-2-1、石油資源開発技術研究所)を行う。加藤氏から日曜日ですので、裏門から入り、守衛室で記帳してください。場所は第一会議室 2階です。との伝達です。

\* 12月6日(月)夕方国際 EPSP 委員を招いて、石油資源開発技術研究所で、会費3000円でパーティを行う。

2. Guidelines for Drill site Selection and Near-Surface Drilling Hazard Surveys についての Comment

\* 小林氏より CDEX の HSE Manual との整合性をとりたい。その結果について、EPSP で意見を述べるのか E-mail で Comment するのか、11月20日までに判断するとのコメント。

\* 委員として森田自身は Proponent の掘削プランに Well Control 可能な方法が提案されていればガイドラインを守らない例外も認めることを Barry Katz にコメントしたい。

3. 鎮守氏の後任推薦

海中・海底・海底下の生物学(Bio-Hazard)に強い人材を推薦する。鈴木氏が JAMSTEC から推薦。現在国際・国内とも下記の EPSP 委員には海中・海底生物学専門委員はいない。

国内委員:探鉱(3名)、掘削(3名)、

国際委員: 米国: Barry Katz-探査、

海底面 Bob Bruce,

探査 Barry Katz (Chair)、Susumu Kato、Craig Shipp, Manabu Tanahashi, Toshiki Watanabe,

掘削 Akito Furutani, Hans Juvkam-Wold, Nobuo Morita

Jean Mascle, Bramley Murton, Dieter Strack, and Joel Watkins、

4. その他の追加プレゼンテーション

A. Project Scoping Group Meeting (熊野灘沖) 発表

B. 下北半島東方沖事前調査

C. Pore Pressure Prediction 提案(大深度堆積岩対象)

森田